

# ITパスポート試験対策講座

## 講座説明会資料

- ① ITパスポート試験について
- ② ITパスポート試験対策講座について
- ③ 質疑応答

# ① ITパスポート試験について

## ITパスポートって何ですか？

簡単に言えば、「ITの基礎的な知識がありますよ」という証明書です。

海外を旅する場合に必要なパスポート(身分証明書)に由来したITパスポートという名称には、社会を旅する場合に必要なITスキルの証明書という意味が込められています。

随分とカジュアルな名称の資格試験ですが、これでもれっきとした**国家試験**です。

将来に備えてITスキルを身に付けたい、就職活動でITスキルをアピールしたいという方におすすめの資格試験です。

## そもそもITって何ですか？ パソコンとは違うの？

ITは、Information Technology、**情報技術の略**です。

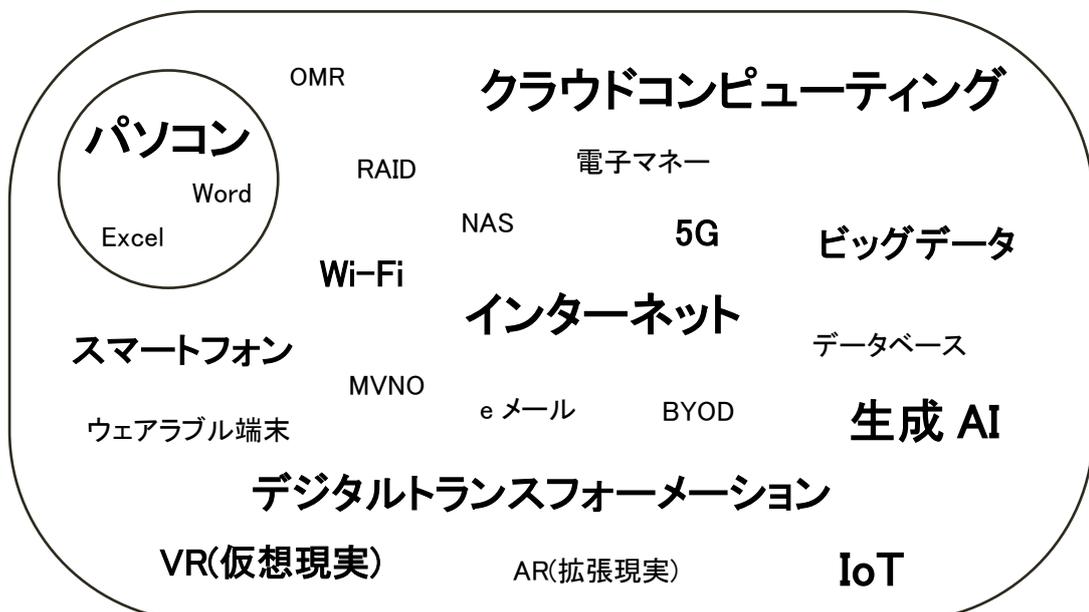
分かりやすく言えば、パソコンやインターネットといった情報処理関連技術の総称です。

つまり、**パソコンはITのほんの一部**に過ぎません。

IT=パソコンと思いたまないようにしてください。

たとえばビジネスの場面でITを活用しようと考えてパソコンだけを連想してしまう人と、下記のような様々なITを連想できる人とは、ITの活用の幅に大きな差が生じるとは思いませんか？

IT関連のキーワード



## **役立つ資格なのですか？**

はい。間違いなく**役立つ資格**です。

今や**ITの知識はビジネスのあらゆる場面で必要**とされています。

そのITの知識を客観的に証明できるITパスポートは、就職活動でも頼もしい味方となるはずです。

また、**ITの知識は日常生活においても必要**とされています。

小難しい話にはなりますが、ITを使える人と使えない人との間に生じる格差のことを情報格差(デジタルディバイド)といい社会問題になっています。

情報格差そのものを解消することは難しい話ですが、少なくとも自身が不利益を被る側にならないようにするためには、ITの知識を習得しITを身近なものにする必要があります。こういった側面からもITパスポートは役立つ資格と言えるでしょう。

## **試験は難しいですか？**

いいえ、**難しくはありません**。流石に勉強なしで合格できるほど簡単ではありませんが、しっかりと勉強すれば誰でも合格できるチャンスはあります。

たとえば全国平均合格率で資格試験の難易度を考えた場合、合格率が1桁台の資格試験は難関資格とよばれています。また、やや難しい資格試験の合格率は30%弱といったものが多く、簡単な資格試験であれば80%超といったものもあります。

**ITパスポート試験の全国平均合格率は50%前後です**。

とはいえ、勉強した方の合格率が50%なので、普通に勉強してはこれくらいの合格確率になってしまうと思います。勉強するからには、合格できるようにしっかりと取り組んでください。

## **四択形式の試験って本当ですか？**

はい、試験問題はすべて**四択形式で出題**されます。ただし出題数は全100問で、合格基準は1,000点満点中600点以上とされていますので、まぐれで合格できる試験ではありません。

また、試験時間や出題形式などの試験概要を次ページにまとめてありますので、参考にしてください。

## 試験概要

試験時間	120 分
出題数	100 問
出題形式	四肢択一式
出題分野	ストラテジ系(経営全般): 35 問程度 マネジメント系(IT管理): 20 問程度 テクノロジー系(IT技術): 45 問程度
合格基準	600 点以上(1000 点満点) ※ただし、ストラテジ系、マネジメント系、テクノロジー系の 分野別得点がそれぞれの満点の 3 割以上であること
採点方式	IRT(項目応答理論)に基づいて、解答結果から評価点を算出
受験日時	随時(試験会場ごとの試験開催状況による)
受験地	各都道府県の試験会場(試験センターの Web サイトで確認)
受験手数料	7,500 円(消費税込み)

## 受験日時の随時ってどういう意味ですか？

各試験会場で試験が随時実施されており、受験日が固定されていないという意味です。

つまり、自分で好きな受験日時を選んで受験することができます。

また、仮に一度目の受験で不合格になってしまっても二度目がすぐに受験できますので、本番に弱いという方にとっては安心できる要素です。

## 出題範囲が増えているって聞きましたが本当ですか？

残念ながら本当です……。IT パスポート試験では「この範囲から試験を出題しますよ」という内容のシラバスが公開されています。このシラバスが定期的に改訂されて、沢山の用語が追加されています。

また、2022 年の 4 月に行われたシラバスの改訂(シラバス 6.0)では、用語の追加に加えて、プログラミング的思考力を問う内容が新たに出題されることになりました。

さらに、2024 年 4 月からは生成 AI に関する内容が追加される予定で、2024 年 10 月にも用語の追加が予定されています。試験対策講座では、この辺りの内容も含めてしっかりと対策をしていきますので、安心して受講してもらえればと思います。

## どんな問題が出題されますか？

テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系の3分野から様々な問題が出題されます。

問題のタイプとしては、知識を問う問題、論理的思考力を問う問題、その他計算問題やグラフの読み取り問題などがあります。

過去に出題された問題をいくつか掲載していますので、実際に解いて確認してみましょう。

### 問1 (IP H24秋 問71:テクノロジ系)

インターネット上にある情報の所在を表す記述方式で、“http://www.ipa.go.jp/”のような形式をもつものはどれか。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ア HTML     | イ IP アドレス |
| ウ MAC アドレス | エ URL     |

### 問2 (IP H21春 問85:テクノロジ系)

ファイルを4冊だけ置くことができる机で、A～Fの6冊のファイルを使って仕事をす。机上に5冊目のファイルを置きたいとき、机上の4冊のファイルのうち、最後に参照してから最も時間が経過しているファイルを引き出しにしまうことにする。ファイルがA, B, C, D, B, A, E, A, B, Fの順で必要になった場合、最後に引き出しにしまうファイルはどれか。

- |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
| ア A | イ B | ウ D | エ E |
|-----|-----|-----|-----|

### 問3 (IP H22秋 問1:ストラテジ系)

電子メールの送信例のうち、受信者への配慮の観点から、最も適切なものはどれか。

- ア 会員から抽出した100名のアドレスを一度にあて先(To)に入れて、会員満足度調査のアンケートを電子メールで送った。
- イ 自社製品を紹介する大容量の資料を、圧縮せずに電子メールに添付して得意先に送った。
- ウ 製品の質問メールへの回答で、その内容を知ってもらいたい複数の顧客のアドレスをCCに入れて返信した。
- エ 特別企画のホームページのURLを特定の限られた顧客に知らせるために、アドレスをBCCに入れて送信した。

### 問4 (IP H21春 問5:ストラテジ系)

情報技術を利用して顧客に関する情報を収集、分析し、長期的視点から顧客と良好な関係を築いて自社の顧客として囲い込み、収益の拡大を図る手法はどれか。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| ア BSC | イ CRM | ウ ERP | エ PPM |
|-------|-------|-------|-------|

問5(IP H28秋 問41:マネジメント系)

三つのサブシステム A, B, C のテスト期間と要員数が次のとおりであるとき、テスト期間中に要員数の合計が最大となる月の要因は何名か。

サブシステム	テスト期間	要員数
A	4月～6月	常時1名
B	5月～7月	常時2名
C	7月～8月	常時3名

ア 3                      イ 4                      ウ 5                      エ 6

問6(IP H22春 問31:マネジメント系)

Aさんと10日、Bさんと15日かかるプログラム開発の作業がある。これをAさんとBさんが一緒に作業した場合、何日かかるか。ここで、2人で作業を行った場合もそれぞれの作業効率は変わらないものとする。

ア 5                      イ 6                      ウ 7.5                      エ 12.5

問7(IP H27秋 問9:ストラテジ系)

表は、ベンダ4社の提案書を管理面、技術面、価格面のそれぞれについて評価した値である。管理面、技術面、価格面の各値に重み付けをし、その合計が最高点のベンダを調達先に選定するとき、選定されるベンダはどれか。

評価項目	重み	A社	B社	C社	D社
管理面	2	2	4	3	3
技術面	3	3	4	2	3
価格面	5	4	2	4	3

ア A社                      イ B社                      ウ C社                      エ D社

問8(IP H22秋 問75:テクノロジー系)

銀行やクレジットカード会社などを装った偽の Web ページを開設し、金融機関や公的機関などを装った偽の電子メールなどで、利用者を巧みに誘導して、暗証番号やクレジットカード番号などの個人情報盗み取る行為を何と呼ぶか。

ア クラッキング                      イ バッファオーバーフロー  
ウ フィッシング                      エ ボット

## ② ITパスポート試験対策講座について

### カリキュラムはどうなっていますか？

ITパスポート試験対策講座のカリキュラムは次の通りです。

【基本講義】 15回 4月25日(木)～6月17日(月)

基本テキストを使って、試験合格に必要な基礎知識を習得します。  
重要度の高いテーマを中心に、講師がわかりやすく解説していきますので、無理なく学習を進めることができます。

【模擬試験】 1回 6月20日(木)

本番さながらの模擬試験を受験します。  
現段階での自身の実力と苦手分野を把握して、直前期の対策に役立てます。  
苦手分野を補強することで、効率的かつ効果的に得点力アップが図れます。

【直前対策】 2回 6月24日(月)・6月27日(木)

過去問題集を使って、総仕上げの問題演習を実施します。  
最後まで気を抜かず、しっかりと取り組むことが大切です。  
得点力を強化して、合格をより確実なものとしていきましょう。

※詳細なスケジュールはエクステンションプログラムのパンフレットをご参照ください。

### どのように学習するのが効果的ですか？

ITパスポートの学習に限ったことではありませんが、「理解→記憶→応用」が学習の基本です。

説明を聞いてしっかりと内容を理解する。理解した内容を繰り返し復習し、記憶として定着させる。記憶が定着したら、問題を解いて知識として応用する。この流れが重要です。

理解が伴わない記憶はとても効率が悪く、理解が伴わない記憶では応用が利きません。

まずはこのことを意識して、学習に取り組んでください。

## 私でも講義についていけますか？

大丈夫です、安心してください。対策講座では、経験豊富な講師が丁寧にわかりやすく講義を行います。それでも分かり難いところがあれば、必ず質問するようにしてください。

講義を休まない、分からないところは質問する、しっかりと復習する、これらをきちんと守って勉強できれば、講義についていけないかもと心配する必要はありません。また、「講師のオリジナルレジュメ」を使って講義を進めますので、重要ポイントがわかりやすく復習も安心です。

仮に講義を欠席してしまった場合も、Web フォローで講義動画が視聴できます。前述の「講師のオリジナルレジュメ」も欠席者用のものを用意していますので、欠席時のフォロー体制も万全です。

だからといって、欠席しても良いということにはなりませんので、体調管理とスケジュール管理はしっかりと行うよう心がけてください。

## 宿題はありますか？

強制的な宿題ではありませんが、時間を設けて復習と問題演習などに取り組むようお願いしています。

試験に合格するためには直前期のラストスパートも大切ですが、全学習期間を通してコツコツ学習することも大切です。後から頑張るから大丈夫と考えずに、一步一步着実に学習を進めていくようにしてください。

## 最後に

TAC は、皆様の合格を全力でサポートします。

「やる気」があれば、予備知識は必要ありません。

合格を目指して一緒に頑張りましょう！





# ITパスポート試験対策講座

## <対面コース/オンデマンド型オンラインコース>

募集締切  
(春季(対面))

4/15

募集締切  
(夏季(オンデマンド))

7/16

募集締切  
(秋季(オンデマンド))

9/24



IT社会で働くすべての人に必要な基本能力を身につける。

### 【ITパスポート試験とは?】

経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の内の一つです。ITパスポート試験はその最初に位置づけられている試験で、職業人として備えておくべき情報技術の基礎知識を問う試験です(下図参照)。

IT (Information Technology: 情報技術)の進歩に伴い、現在、日本で実施されているIT系の試験は300試験を超えるとも言われています。この数多いIT系試験の中で、ITパスポート試験を含む「情報処理技術者試験」は唯一、国家(経済産業省)認定試験です。

現代社会において、どのような仕事をする際にも、「コンピュータ」は切り離せない重要な道具です。ワープロソフトや表計算ソフトの活用法だけではなくコンピュータの「機能」や「原理原則」を理解し、さらにITに関わる「経営・管理・法務」等の幅広い基礎知識を学ぶ新しい試験です。「文系・理系」を問わず、さまざまな企業・ビジネスに必要なITの基礎。その幅広い知識を学び、国家認定試験に合格していることは、強い武器となり得ます。

- 【コース紹介】 ●春季:対面授業(ハイフレックス型)コース  
●夏季・秋季:オンライン授業(オンデマンド型)コース

### 【講座概要・特色】

本講座は、パソコンを用いたCBT方式による「ITパスポート試験」の合格を目指す試験対策講座で、全くの初学者から学べるようコース設計しています。7月中旬から下旬の受験を目指します。

講座では、本試験合格に必要な基礎知識をしっかりとインプットしますが、「難しい」と感じやすいテクノロジー系の学習時間を多めにとっています。そして直前対策は習得した知識を問題演習中心に展開し、確実に本試験合格までステップアップできる短期集中の講座構成です。

### Webフォロー

本講座は、講義をPC、スマートフォンやタブレット端末でも受講いただけるWebフォローがついています。Web動画で繰り返し講義の視聴が可能ですので、欠席時の補講としてだけでなく復習用としてもご活用ください。\*Web動画の担当講師と本講座(エクステンションプログラム)の担当講師は異なります。

募集定員 20名 募集締切 対面コース ●春季:4月15日(月)

受講料 在学・卒業生:25,400円/一般:28,400円(教材費を含む)

### 【カリキュラム・スケジュール】

月	日	時間	講座内容
4月	25日(木)	18:50~21:30	オリエンテーション ストラテジ系講義①
	29日(月)		ストラテジ系講義②
	2日(木)		ストラテジ系講義③
5月	9日(木)		マネジメント系講義①
	13日(月)		マネジメント系講義②
	16日(木)		テクノロジー系講義①
6月	20日(月)		テクノロジー系講義②
	23日(木)		テクノロジー系講義③
	27日(月)		テクノロジー系講義④
	30日(木)		テクノロジー系講義⑤
	3日(月)	テクノロジー系講義⑥	
	6日(木)	テクノロジー系講義⑦	
	10日(月)	テクノロジー系講義⑧	
	13日(木)	テクノロジー系講義⑨	
	17日(月)	総まとめ演習 総まとめ講義	
	20日(木)	Web模擬試験実施 ※全員オンライン受講	
7月	24日(月)	直前演習 直前問題演習①	
	27日(木)	直前演習 直前問題演習②	

\*Web模擬試験の受験料は、講座受講料に含まれます。

### 情報処理技術者試験

#### 高度(プロフェッショナル)試験

試験	システム アーキテクト 試験 (SA)	プロジェクト マネージャ試験 (PM)	ネットワーク スペシャリスト 試験 (NW)	データベース スペシャリスト 試験 (DB)	エンベデッドシステム スペシャリスト 試験 (ES)	ITサービスマネージャ 試験 (SM)	システム 監査技術者試験 (AU)
ITストラテジ 試験 (ST)							

#### 応用情報技術者試験 (AP)

#### 基本情報技術者試験 (FE)

#### ITパスポート試験 (IP)

#### 情報セキュリティマネジメント試験 (SG)

募集定員 各20名 募集締切 オンデマンドコース ●夏季:7月16日(火) ●秋季:9月24日(火)

受講料 在学・卒業生:25,400円/一般:28,400円(教材費を含む)



1. 開講は募集締切から約10日後となります。IDの有効期限は「約6か月」です。  
2. パソコンの動作環境については、実際に利用するパソコンからTAC WEB SCHOOLにアクセスし、[TAC WEB SCHOOL 動作環境のご確認]ボタンから開く、動作環境チェッカーページで確認してください。  
3. インターネットの接続環境は受講者自身で準備する必要があります。また、インターネット回線にかかわる費用については自己負担です。

[TAC WEB SCHOOL]:

<https://portal.tac-school.co.jp/>



### 【コース内容】

- ◇初学者がITパスポート試験の合格を目指すためのベーシックなオンデマンド講座です。  
◇試験の出題範囲にあわせて構成されたテキスト/問題集を使用し、初学者の方でも無理なく学習することができます。  
◇CBT試験対策としてWebテスト(3セット)をWeb上で繰り返し演習することができます。

### 【試験の概要】

- 【受験資格】 なし  
【試験地・試験実施日】 全国47都道府県の試験会場で随時実施  
【受験料(2022年4月~)】 7,500円(本講座受講料には含まれません。)  
【実施時間及び形式】 120分 多肢選択方式(四肢択一) 小問100問  
【合格レベル】 総合得点の満点の60%以上、各分野別得点の満点の30%以上の両方を満たした場合

### 参考

ITパスポート試験  
<https://www.3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html>



### 【開講オリエンテーション】

※対面(ハイフレックス)で実施

	月	日	時間
夏季オリエンテーション	8月	5日(月)	11:00~12:00
秋季オリエンテーション	10月	11日(金)	17:00~18:00

\*詳細は、講座担当の協力会社から受講開始時にe-mailでご案内いたします。

### 【合格率/試験データ】

2022年度受講生合格率 100% (※2022年11月判明分)

年度	受験者数	合格者数	合格率
2019年4月~2020年3月迄累計	103,812名	56,323名	54.3%
2020年4月~2021年3月迄累計	131,788名	77,512名	58.8%
2021年4月~2022年3月迄累計	211,145名	111,241名	52.7%
2022年4月~2023年3月迄累計	231,526名	119,495名	51.6%

# 受講までの流れ

2024年3月1日(金)申込開始(申込はオンラインのみ)

## 1 エクステンションプログラム講座に関する情報収集

パンフレット ホームページ

- パンフレットやホームページで興味がある講座を探してください。
- オンラインガイダンス、講座説明会に積極的にご参加ください。
- 講座のスケジュール、募集締切や注意事項を事前にご確認ください。
- ご不明な点は、事前に教務機構へお問い合わせください。
- 受講に悩んでいる場合は、窓口や電話、e-mailで気軽にご相談ください。

### 卒業生・一般の方へ

卒業生・一般の方も講座の申込が可能です(一部講座を除く)。ただし、申込多数の場合は、在学生を優先させていただきます。ご了承下さい。



## 相談窓口

教務機構(西宮上ヶ原キャンパス G号館1階)  
●専用電話:0798-54-6900(平日)8:50~16:50 ●e-mail:extension@kwansei.ac.jp

## 2 オンライン申込・決済

ホームページ

- 本学「エクステンションプログラムホームページ」の申込専用ページから申込んでください。  
《①エクステンションプログラム申込サイト》

<https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/extension/entry>

\*右記「QRコード」を読み込んでいただきアクセスすることも可能です。

- 決済(お支払手続)が完了したら、申込完了となります。
- 申込・決済完了後、ご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが送信されます。

- 注意**
- 決済完了後24時間以内に申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。
  - ドメイン@kwansei.ac.jpからのe-mailが受け取れるようにあらかじめ設定をお願いします。
  - 募集締切後、教務機構からご連絡させていただく場合があります。



## 3 《講座担当の協力会社》からの開講前案内

e-mail

- 一部の講座について、講座担当の協力会社から開講前に講座に関する詳細を直接e-mailでご案内する場合があります。
  - 担当者からの案内に沿って、事前に受講の準備を進めてください。
- なお、質問がある場合はe-mailで担当者に直接確認するようにしてください。

- 注意**
- 対面授業の教室情報については、教務機構から開講日前日までにe-mailでご案内します。
  - オンライン授業の詳細については、講座担当の協力会社から受講開始日前日までに直接e-mailでご案内します。



## 4 《講座担当の協力会社》からの開講オリエンテーション

対面(ハイフレックス型)

- (e-learningを除く)全ての講座において、協力会社が講座開講に向けてのオリエンテーションを対面(ハイフレックス型)にて実施します。

- 注意**
- 授業の開講曜日・時限とは異なる日時に実施する場合があります。出席が難しい場合は、後日オンデマンドで視聴可能ですのでご安心ください。
  - 受講に向けて今後の学習計画や目標・ゴール設定をする機会にしてください。講座担当者が計画的な学習をサポートします。
  - 同じ目標に向かって切磋琢磨するクラスメイトとの顔合わせの機会にしてください。
  - なお、講座(授業)初日にオリエンテーションを設ける場合もあります。



## 5 受講開始

西宮上ヶ原 神戸三田 同時双方向 オンデマンド アプリ e-learning

# 受講講座オンライン申込・決済について

- 受講対象(在学生、卒業生、一般の方)で受講料が異なりますので、申込の際は必ずご確認ください。

## 申込

- 1 申込専用ページ(P.4「2オンライン申込・決済」ご参照)の申込用ボタンをクリックし、「講座一覧」へ進んでください。

- 2 「講座一覧」より受講を希望する講座を選び「申込」ボタンをクリックしてください。

※「申込」ボタンを押して講座詳細を確認することができます。  
(「戻る」ボタンで「講座一覧」へ戻ることができます)

- 3 「講座詳細」画面に表示された内容について、受講を希望する講座に相違ないかご確認ください。「講座申込フォーム」ボタンをクリックしてください。

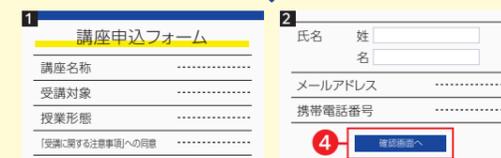
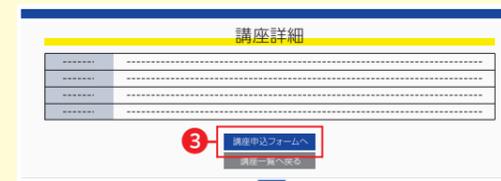
※特に講座名および「在学生」「卒業生」「一般」の区分に誤りがないかご確認ください。

- 4 「講座申込フォーム」に必要事項をご入力の上「確認画面へ」をクリックしてください。

※「受講に関する注意事項」は必ずご確認ください。  
※5分以上経過すると確認完了できずエラーとなり、申込手続を再度(最初から)やり直す必要があります。

- 表示された内容をご確認の上「決済画面へ」ボタンをクリックしてください。

決済方法は「クレジットカード」または「コンビニ」が選択可能です。  
※現金払いをご希望の方は、コンビニ決済をご選択ください。



## 決済

- 途中で画面を閉じた場合やエラーが表示された場合、あるいは決済画面遷移後に決済方法の変更を希望する場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

### クレジットカード決済



- 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。

(利用可能なカードブランド)  
VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS

### コンビニ決済[現金払い]



- 1 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 2 画面に表示されるコード番号をお手元にご用意のうえ2日以内に指定のコンビニで受講料をお支払いください。

※コンビニ決済にはシステム利用料が発生します。システム利用料は「税込料」の欄に表示されます。(クレジットカード決済の場合、システム利用料はかかりません。)  
※「メールアドレス」が「任意」となっていますが、ご入力がないと決済に関する情報(決済に必要なコード番号)がお手元に送信されませんので、必ずご入力ください。  
※コンビニ決済に必要なコード番号の有効期限(お支払期限)は、2日後の23:59までとなります。期限を過ぎるとコード番号が無効となり、決済が完了できなくなりますのでご注意ください。なお、コードが無効となった場合は申込手続が自動的にキャンセルされます。申込を希望される場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

(利用可能なコンビニ) セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート、ミニストップ



## 申込・決済完了

- 申込・決済が完了すると、24時間以内にご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが届きますので、必ずご確認ください。決済完了後24時間が経過しても、申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。